

# 平成28年度 第5回県政参画電子アンケート 「家庭内保育への支援」に関するアンケート

## 1 調査概要

- テーマ 「家庭内保育への支援」に関するアンケート
- 実施期間 平成28年7月25日 から 8月8日(月) 9:00 まで
- 対象 県政参画電子アンケート会員(929名)
- 回答数 740名 (回答率 79.7%)

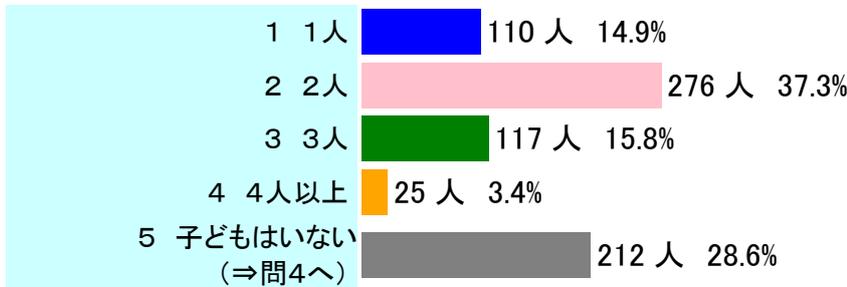
## 2 目的・概要

鳥取県では「子育て王国とっとり」の建国を宣言し、様々な子育て施策を展開してきているところですが、このたび「家庭内保育」への支援を含めた子育て世帯に対する経済的支援の在り方を検討するに当たり、特に子どもを保育所等に入園させずに家庭で保育している方への行政支援のあり方を検討しています。

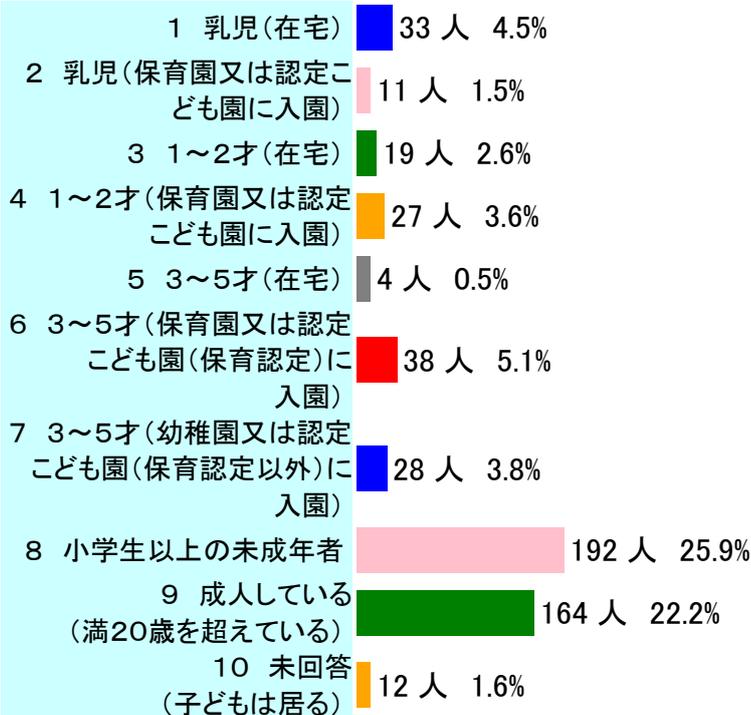
については、今後の方針の検討の参考とするため、皆様にアンケートを実施いたしました。

※各設問の回答割合は全体(740名)に対する率です。

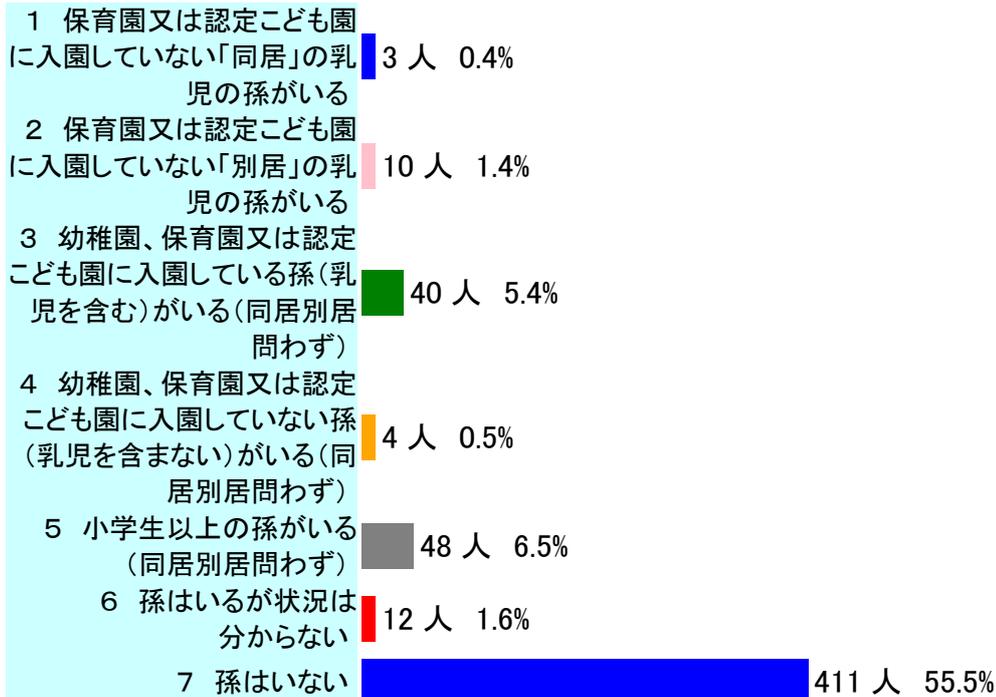
### 【問1】あなたの子どもの人数をお教えてください。(回答者数 740名)



### 【問2】年令が一番下の子どもさんの状況を教えてください。(回答者数 528名)



【問3】年令の一番下のお孫さんの状況をお教えてください。（回答者数 528名）

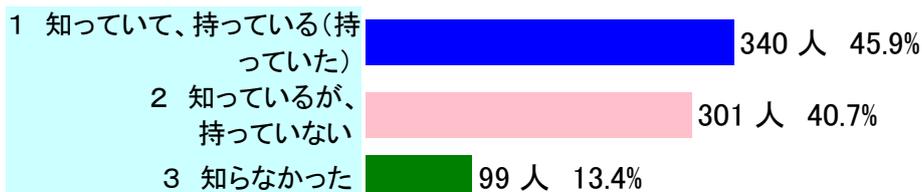


【鳥取県の子育て施策の認知度について】（回答者数 740名）

【問4】あなたは「子育て王国とっとり」というフレーズを見聞きしたことがありますか。



【問5】子育て中の方がカードを提示すると、協賛店舗で商品の割引や授乳室の利用など各種の支援サービスを受けられる「とっとり子育て応援パスポート」をご存じですか。

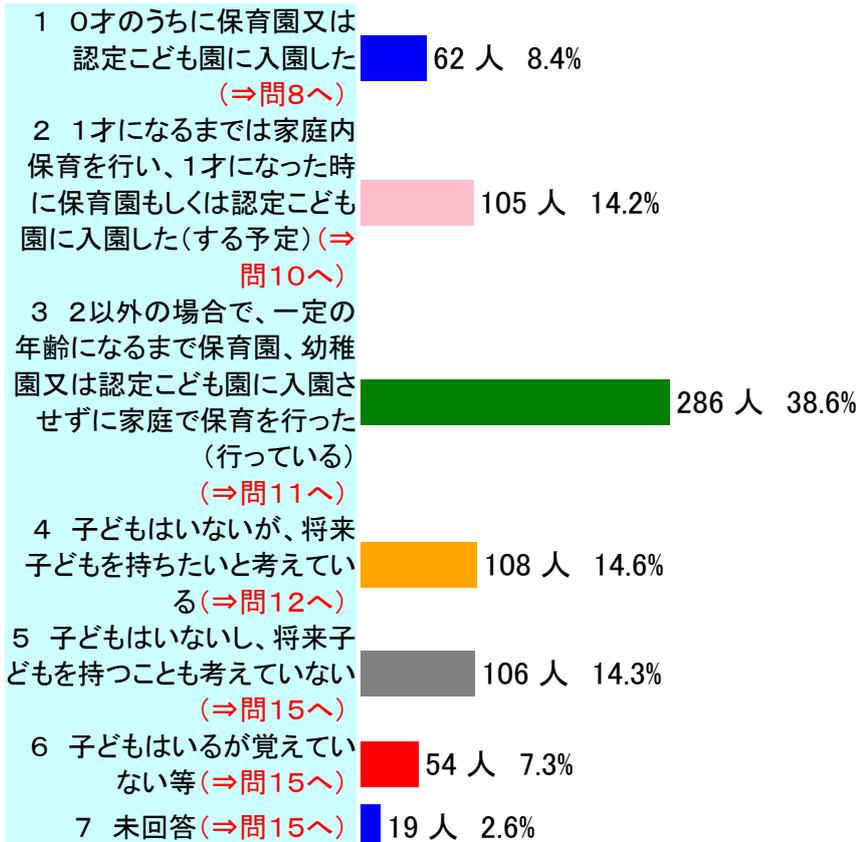


【問6】鳥取県では、平成27年9月より第3子以降の保育料を無料化し、平成28年度から年収360万円未満の世帯で2人以上の子どもが同時在園する場合の第2子の保育料の無料化を実施しています。あなたは、そのことについてご存じでしたか。

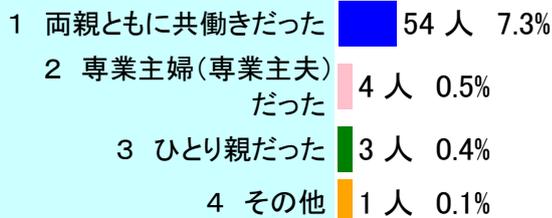


## 【保育の現状について】

【問7】あなたの一番下のお子さんの保育園、幼稚園又は認定こども園への入園の有無、時期等についてお選びください。(回答者数 740名)



【問8】<問7で「1 0才のうちに保育園又は認定こども園に入園した」を回答された方にお聞きします。> お子さんが入園した時の家庭の状況をお選びください。(回答者数 62名)



【問9】<問7で「1 0歳のときに保育園又は認定こども園に入園した」を回答された方にお聞きします。> その理由をお教えてください。【複数選択可】(回答者数 62名)



7 0才児の方が保育園又は認定こども園等に入所しやすいと思ったから	4人	0.5%
8 育児ストレス等により養育不安があったから	2人	0.3%
9 その他	8人	1.1%
10 未回答	5人	0.7%

【問10】<問7で「2 1才になるまでは、家庭で保育を行い、1才になったときに、保育園又は認定こども園に入園した(する予定)」を回答された方にお聞きします。>

その理由をお教えてください。【複数選択可】(回答者数 105名)

1 子どもが小さい(乳児の)ときは自分で(又は配偶者が自ら)育てたかった(育てたい)から	47人	6.4%
2 育児休業が取得できたから	53人	7.2%
3 ご自身又は配偶者が専業主婦(夫)だったから(だから)	15人	2%
4 世話してくれる祖父母等がいた(いる)から	20人	2.7%
5 保育料の負担が大きかった(大きい)から	9人	1.2%
6 乳児期の集団保育は心配だったから(心配だから)	15人	2%
7 その他	7人	0.9%
8 未回答	1人	0.1%

【問11】<問7で「3 2以外の場合で、一定の年齢になるまで保育園、幼稚園又は認定こども園に入園せず家庭で保育を行った(行っている)」と回答された方にお聞きします。>

その理由をお教えてください。【複数選択可】(回答者数 286名)

1 子どもが一定の年齢になるまでは自分で(又は配偶者が自ら)育てたかった(育てたい)から	155人	20.9%
2 一定の年齢になった後に、幼稚園又は認定こども園の教育を受けさせたかった(受けさせた)から	71人	9.6%
3 一定の年齢になった後に、幼稚園又は認定こども園で集団生活をさせたかった(させたい)から	100人	13.5%
4 ご自身又は配偶者が専業主婦(夫)だったから(だから)	116人	15.7%
5 祖父母等の世話をしてくれる人がいた(いる)から	40人	5.4%
6 保育料の負担が大きかった(大きい)から	51人	6.9%
7 集団保育による病気の感染が心配だったから(心配だから)	13人	1.8%

8 その他 24人 3.2%

9 未回答 12人 1.6%

【問12】<問7で「4 子どもはいないが、将来子どもを持ちたい」と回答された方にお聞きします。>

将来子どもを持ったときに、お子さんの保育所・幼稚園への入所はどうしたいですか。

(回答者数 108名)

1 0才のときに保育園に入園させたい 13人 1.8%

2 一定の年齢になった後に、保育園・幼稚園又は認定こども園に入園させたい 60人 8.1%

3 分からない・未定 29人 3.9%

4 未回答 6人 0.8%

【問13】<問12で「1 0才のときに保育園に入園させたい」と回答された方にお聞きします>

その理由をお教えてください。【複数選択可】(回答者数 13名)

1 仕事でのキャリア形成と子育てを両立するため 8人 1.1%

2 乳児期から専門家による保育を受けさせたい 2人 0.3%

3 子どもに社会性を身につけさせたい 2人 0.3%

4 自由な時間を確保したい 1人 0.1%

5 早く復職しないと経済的に不安だから 8人 1.1%

【問14】<問12で「2 一定の年齢になった後に、保育園、幼稚園又は認定こども園に入園させたい」とかいとうされた方にお聞きします。>

その理由をお答えください。【複数選択可】(回答者数 60名)

1 子どもが一定の年齢になるまでは自分で育てたい 45人 6.1%

2 祖父母等の世話をしてくれる人がいるから 6人 0.8%

3 一定の年齢になった後に、幼稚園又は認定こども園の教育を受けさせたいから 21人 2.8%

4 一定の年齢になった後に、幼稚園又は認定こども園で集団生活をさせたいから 29人 3.9%

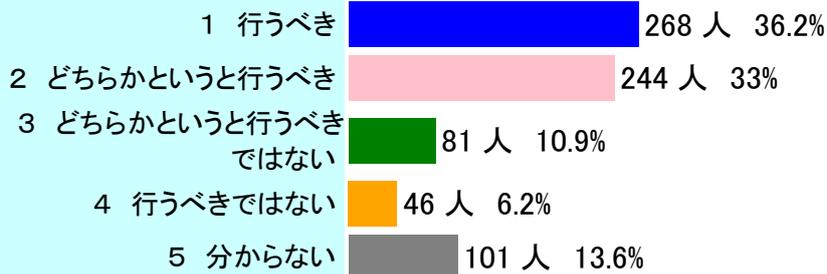
5 保育料の負担が大きいから 7人 0.9%

6 病気の感染が心配だから 0人 0%

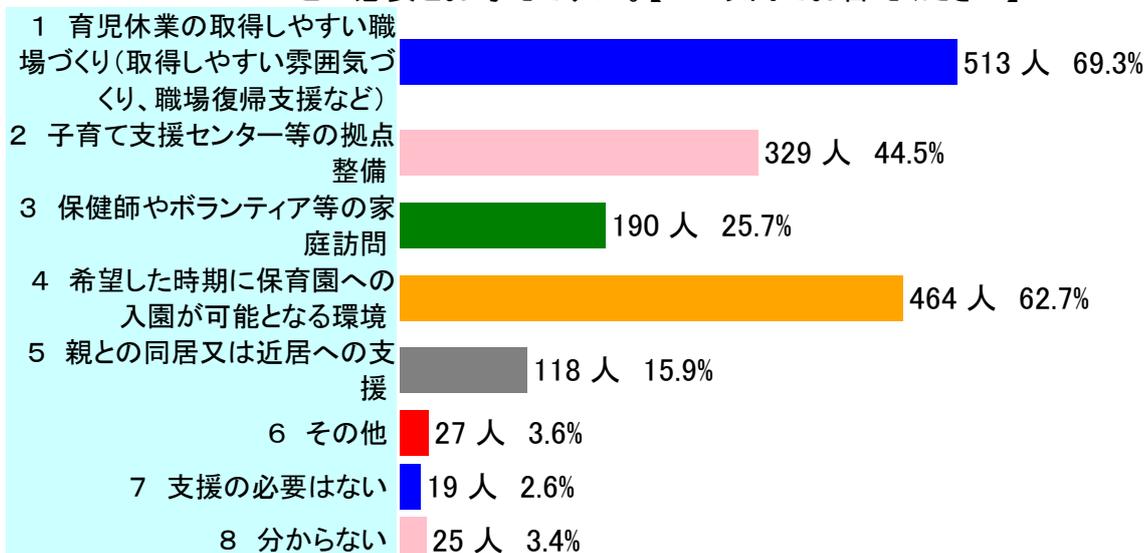
7 その他 2人 0.3%

## 【家庭内保育への支援について】(回答者数 740名)

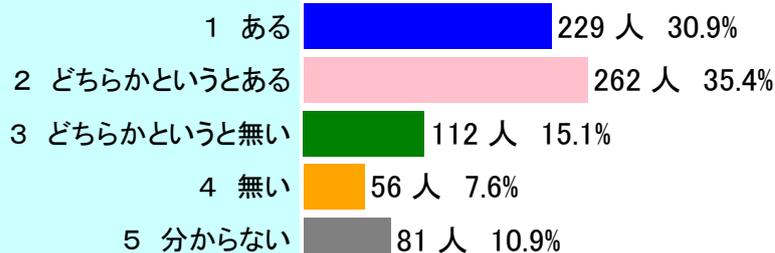
【問15】あなたは、乳児を家庭で保育している保護者に対して行政が経済的な支援を行うことについてどうお考えですか。



【問17】経済的支援の他に、乳児を家庭内で保育することを希望される方への支援にはどのようなことが必要とお考えですか。【3つ以内でお答えください】



【問18】あなたは、行政が家庭内保育を行っている保護者に対して経済的な支援を行うことで少子化対策に効果があると思いますか。



## 【回答者の属性について】

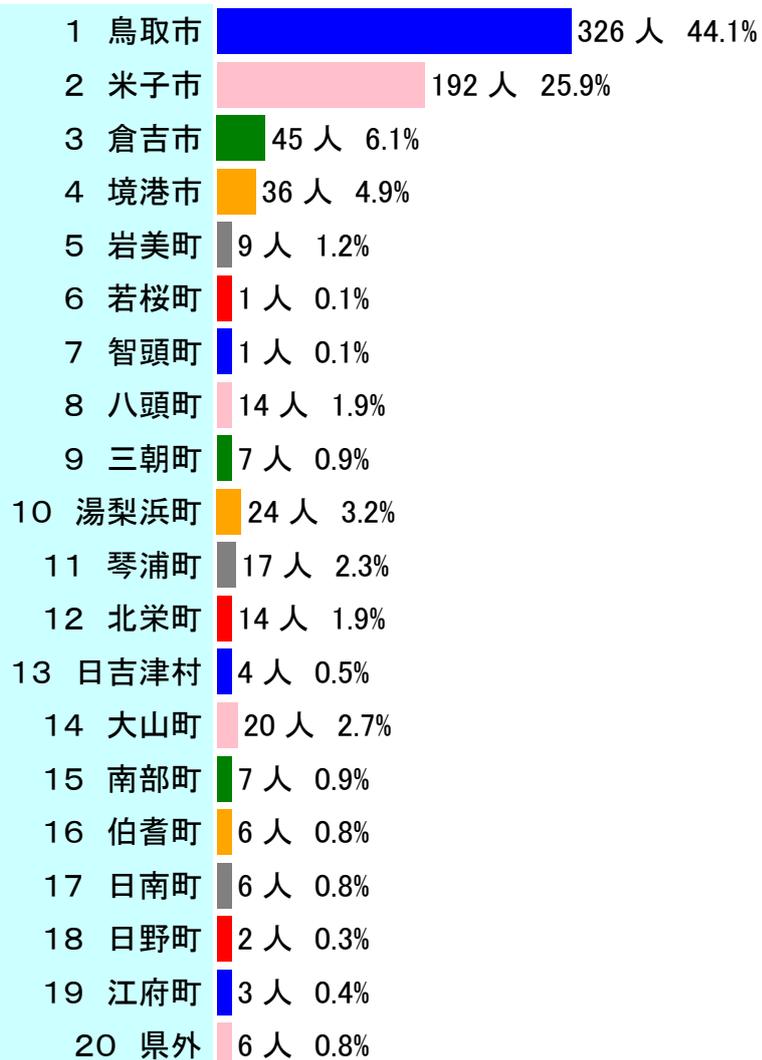
○性別



### ○年令



### ○市町村



### ○地区

